

鳥羽市総合教育会議 会議録（要旨）

会議の名称	令和7年度第1回鳥羽市総合教育会議
開催日時	令和7年7月29日（火）13:00～14:15
開催場所	鳥羽市役所本庁舎 市長室
議題	2. 議題 （1）第3期鳥羽市教育大綱について （2）グローバル化に対応した教育について （3）中学校部活動の地域展開について 3. その他
会議資料	資料1：第3期鳥羽市教育大綱（案） 資料2：鳥羽小学校における台湾との国際交流授業 資料3：鳥羽市の中学校部活動「地域展開」に向けての動き
公開・非公開の別	公開
傍聴人の数	0人
出席委員	市長 小竹篤、教育長 岩本和也 教育委員：中村和久、奥村楠治、中島幸代、杉本友季
欠席委員	なし
事務局	[鳥羽市教育委員会] 山本総務課長、小林学校教育課長、中村生涯学習課長、 寺本総務課長補佐 [鳥羽市総務課] 勢力課長、栗原課長補佐

1. あいさつ（市長）

2. 議題

（1）第3期鳥羽市教育大綱について

（教育委員会総務課長より資料1について説明）

○教育委員

教育大綱の基本理念において、「VUCA」や「ウェルビーイング」とあるが、教育行政では普通に使われている言葉かもしれないが、市民に伝わりやすい言葉に置き換えていただくか、説明を入れてもらったほうがわかりやすくなる。

○教育長

国が策定している教育振興基本計画の中に出てくる単語になるが、わかりやすい記載方法を検討していきたいと思います。

○教育委員

鳥羽の人口も年々減ってきている中で、英語教育をもっと推進してもいいのではないかと考えます。インバウンドに対応していくことで、稼ぐことができるようになり、家業を継ぐ人も増えると思う。

○市長

英語は取り組み始めたところであり、英検の受験を柱としているが、保護者の反応はどうか。教育委員会や学校が英語教育や異文化交流を推進していきたいという思いがあれば、市としては協力していきたいと思います。

○教育委員

英検の受験はすごく良いと思います。翻訳アプリなどがありますが、自分の言葉でコミュニケーションをとることは非常に大切だと思う。また、人口が減ってくるからこそできる教育も鳥羽市の特色ある教育として考えてもいいのかなと思いました。

○市長

人口が減ってくる中で学校の編成や少人数の教育、複式の教育などの視点も持つ必要があると思います。

○教育委員

鳥羽の歴史に関する学習において、市内には文化財がいっぱいあると思いますので、生涯学習の場でもう少し取り上げていただきたいと思います。

○市長

学校教育に関するだけでなく、生涯学習に関することももっと教育大綱に明記していきたいと思っています。

（２）グローバル化に対応した教育について

（教育委員会学校教育課長より資料２について説明）

○市長

オンライン会議システムを使って、台湾の小学校と交流するにあたり、少人数に分かれて行っているのは良い取り組みだと思います。対象となる学校を広げる予定はあるのか。

○教育長

興味を持っている学校がありますので、広げていきたいと思っています。

○教育委員

少人数で行い、コミュニケーションをとる必要がある状況を作り出すことにより、子供たちの積極性が生まれたり、話ができるよう協力を行ったり非常に良かった取り組みだったと思います。

（３）中学校部活動の地域展開について

（教育委員会生涯学習課長より資料３について説明）

○教育委員

学校の部活動に地域の人材を活用して、地域全体で支え、持続可能な部活動の地域展開を進めます、という目標は良いと思いますが、子どもたちがもっとスポーツを楽しんだり、充実した学校生活を送るための部活動であったりといった子ども目線を前面に押し出していけないか。

○教育長

教育大綱や教育ビジョンにおける記載方法について、検討します。

○市長

部活動の地域展開の実施に向け、指導者への報償費や旅費など費用がかかりますが、施設のネーミングライツを導入し、財源の確保を図ろうと考えている。

３．その他

特になし